

Express5800/100 シリーズ**テクニカルガイド(2000年12月)****正誤表**

2001年6月19日現在

ページ	誤	正
P8	・スペック一覧 180Rb-7 <u>外部インタフェース SCSI D-Sub ハーフピッチ 68 ピン x1</u>	・スペック一覧 180Rb-7 <u>外部インタフェース SCSI UHD-68 (0.8 ミリピッチ 68) ピン x1</u>
P12	適用 OS	適用 OS 別紙 1 差し替え
P22	サポート OS 110Ee <u>Microsoft Small Business Server 4.0</u>	サポート OS 110Ee 削除
P22	サポート OS <u>NetWare3.12J</u>	サポート OS NetWare3.2J
P27	サポート HDD 110Ee	サポート HDD 110Ee 別紙 2 差し替え
P30	110Ee (2)ディスクミラーリングコントローラ構成時	110Ee (2)ディスクミラーリングコントローラ構成時 別紙 3 差し替え
P33	110Ee (5)アレイコントローラ接続構成時	110Ee (5)アレイコントローラ接続構成時 別紙 4 差し替え
P43	サポート OS 120Ed <u>Microsoft Small Business Server 4.0</u>	サポート OS 120Ed 削除
P65	サポート OS 120Le <u>Microsoft Small Business Server 4.0</u>	サポート OS 120Le 削除
P67	サポート OS 120Le <u>Microsoft Small Business Server 4.0</u>	サポート OS 120Le 削除
P91	サポート OS 120Md <u>Microsoft Small Business Server 4.0</u>	サポート OS 120Md 削除
P93	サポート OS 120Md <u>Microsoft Small Business Server 4.0</u>	サポート OS 120Md 削除
P205	サポートするディスクアレイコントローラ	サポートするディスクアレイコントローラ N8503-44 を削除
P206	アレイコントローラの混在に関して 140Ra-4 アレイコントローラの ch 数 コントローラと HDD の接続パターン	アレイコントローラの混在に関して 140Ra-4 アレイコントローラの ch 数 コントローラと HDD の接続パターン N8503-44 に関する記述を削除
P208	デバイスのインターフェース 140Ra-4	デバイスのインターフェース 140Ra-4 対応デバイス 別紙 5 差し替え
P217	・モデル別仕様 180Rb-7 3. 機能仕様 表中 外部インタフェース SCSI <u>D-Sub ハーフピッチ 68 ピン x1</u>	・モデル別仕様 180Rb-7 3.機能仕様 表中 外部インタフェース SCSI <u>UHD-68 (0.8 ミリピッチ 68) ピン x1</u>

ページ	誤	正
P225	<p>モデル別仕様 180Rb-7 4.7 インタフェース 外部 SCSI インタフェース</p> <p><u>コネクタ形状は D-Sub ハーフピッチ 68 ピン 転送レート 最大 80MB/s(Ultra2 SCSI)</u></p>	<p>モデル別仕様 180Rb-7 4.7 インタフェース 外部 SCSI インタフェース</p> <p><u>コネクタ形状は UHD-68(0.8 ミリピッチ 68)ピン 転送レート 最大 20MB/s</u></p>
P276	<p>Disk 増設筐体 N8590-23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49)を經由～ <p>N8590-64</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49)を經由～ 	<p>Disk 増設筐体 N8590-23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49,-53)を經由～ <p>N8590-64</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ (N8503-43,-44,-49,-53,-60A,-61)を經由～
P276	<p>Disk 増設筐体 サポートコントローラ N8503-53 に注追加</p>	<p>Disk 増設筐体 サポートコントローラ N8503-53 *2</p> <p><u>*2: N8503-53 を N8590-23 に接続して使用する場合は、N8503-53 の転送レートを Ultra2 に設定すること</u></p>
P284	<p>Disk 増設ユニット N8541-19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49)を經由～ <p>N8541-26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49)を經由～ <p>N8541-27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49)を經由～ 	<p>Disk 増設ユニット N8541-19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ(N8503-43,-44,-49,-53)を經由～ <p>N8541-26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ (N8503-43,-44,-49,-53,-60A,-61)を經由～ <p>N8541-27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバ本体との接続は、ディスクアレイコントローラ (N8503-43,-44,-49,-53,-60A,-61)を經由～
P276	<p>Disk 増設ユニット サポートコントローラ N8503-53 に注追加</p>	<p>Disk 増設ユニット サポートコントローラ N8503-53 *2</p> <p><u>*2: N8503-53 を N8541-19 に接続して使用する場合は、N8503-53 の転送レートを Ultra2 に設定すること</u></p>
P321	<p>バックアップ装置対応ソフトウェア一覧 (バックアップ装置)</p> <p><u>*2: 組み合わせ N8503-55+バックアップ装置集合型+NetWare 3.2J/4.2+ ARCserveIT 6.6 では未サポート。2000 年 11 月末現在の上記制限対象は 110Ee のみ。以降の対応については別途要確認。</u></p>	<p>バックアップ装置対応ソフトウェア一覧 (バックアップ装置)</p> <p><u>制限事項*2(集合型装置未サポート)の削除。上記に伴い、*3 *2 に番号繰り上げ。</u></p>
P326	<p>周辺機器仕様 (デバイス増設ユニット) 3. 接続形態</p>	<p>周辺機器仕様 (デバイス増設ユニット) 3. 接続形態</p> <p><u>1 台のサーバから接続する場合の図 SCSI ケーブル 0 追加 別紙 6 差し替え</u></p>

110Ee P27

サポート HDD

コントローラ	サポート HDD		
	UltraWide SCSI で動作	Ultra2SCSI で動作	Ultra160 SCSI で動作
N8503-55 の SCSI コントローラ	N8550-89 N8550-97 N8550-96 N8550-98		
N8503-44 の アレイ コントローラ		N8550-89	
N8503-56 の SCSI コントローラ			N8550-89 N8550-97 N8550-96 N8550-98

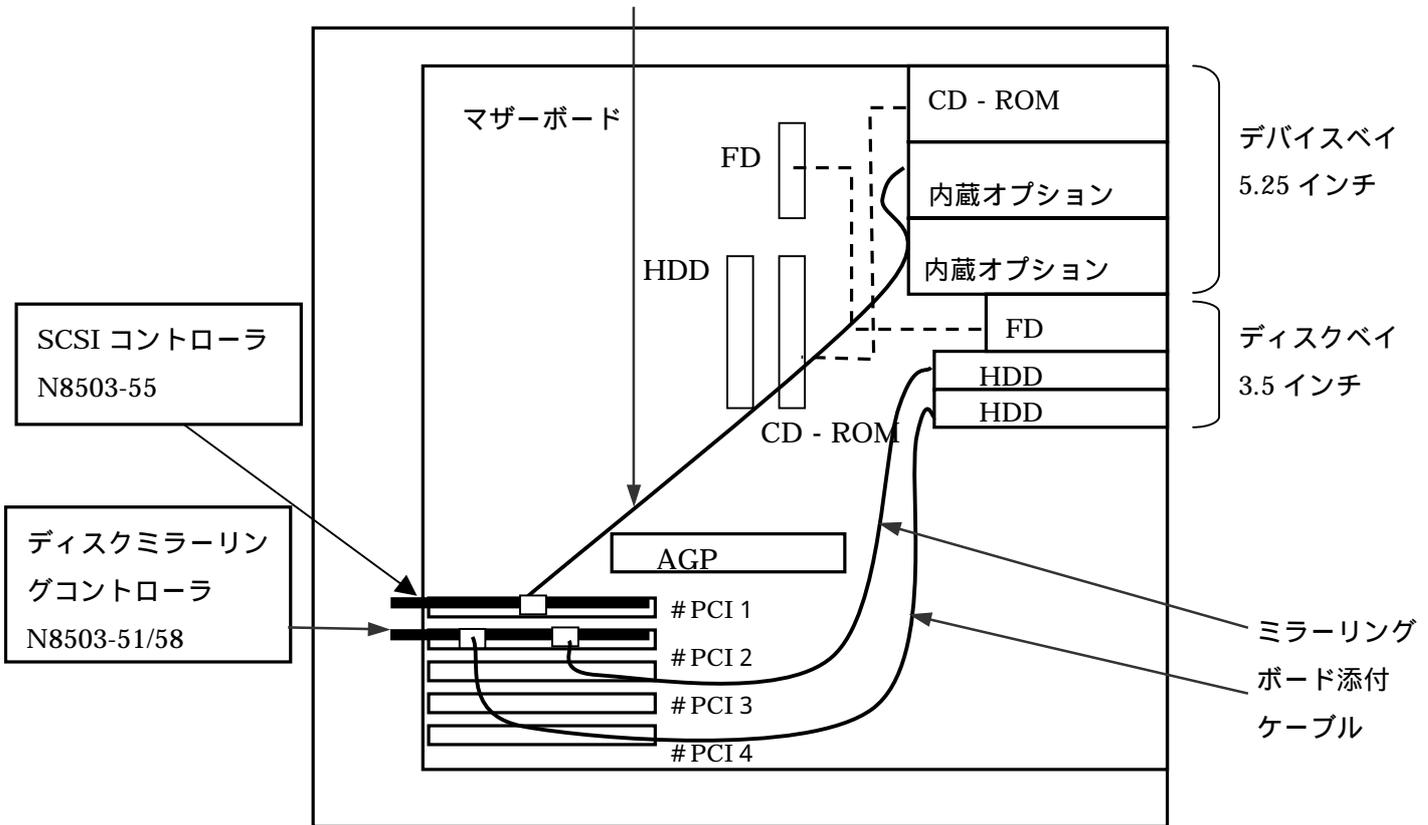
回転数の違う HDD は同一コントローラ配下に接続できません

(2)ミラーリングコントローラ接続構成時

N8500-655/-656 は IDE 接続用の 20GB HDD (N8550-107 相当) を 1 台搭載済み。最大 2 台搭載可能。
オプションのディスクミラーリングコントローラ(N8503-51/-58)を IDE 用の HDD を実装することで、本体
内の HDD でミラーリング/ストライピング構成を組むことが可能。

ディスクミラーリングコントローラ(N8503-51/-58)は最大で 1 枚まで実装可能。

内蔵 SCSI ケーブル k210-92(00)



* ディスクミラーリングコントローラ(N8503-51/-58)は RAID0,1 をサポート。

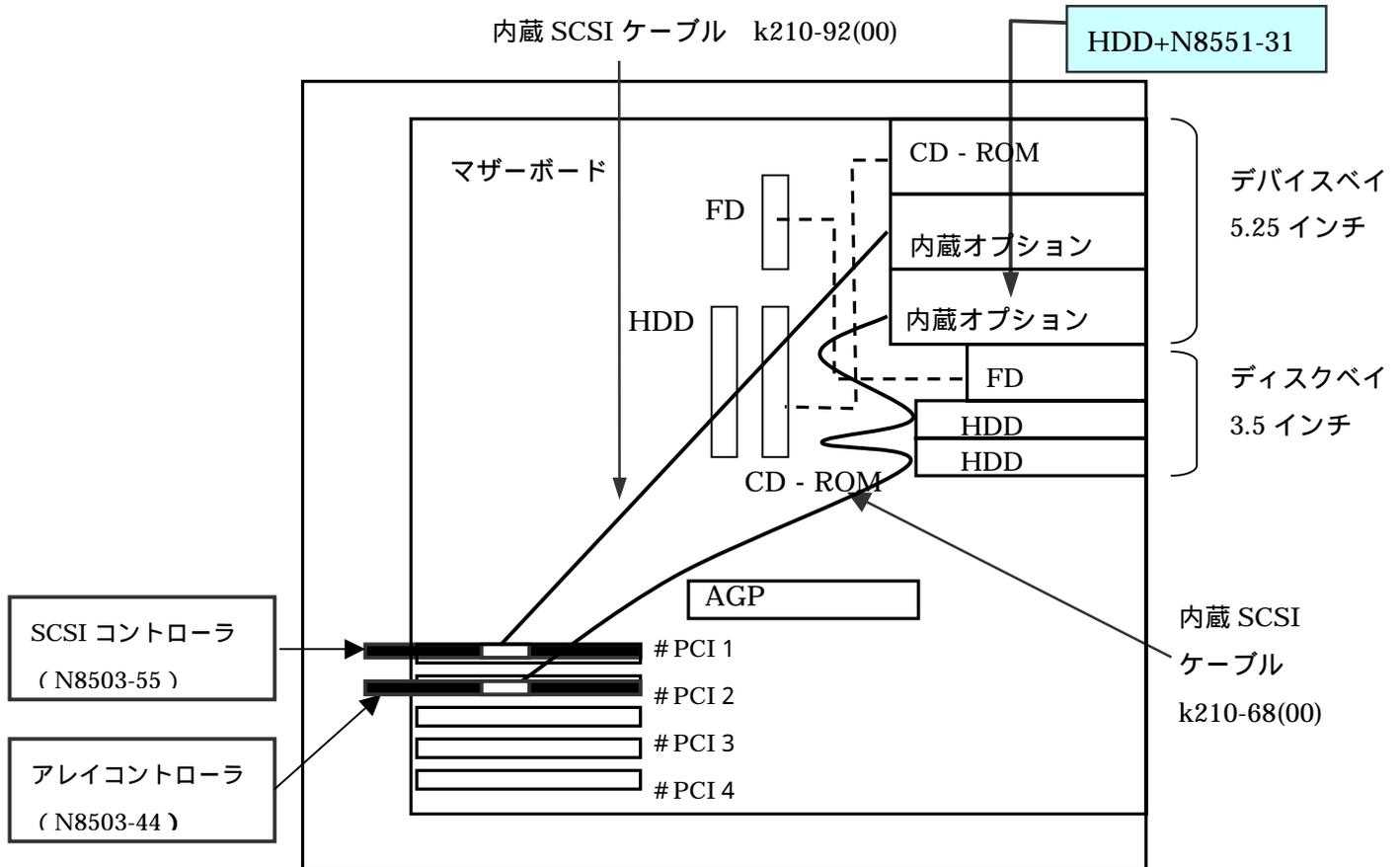
デバイスのインタフェース

	D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
デバイス機器	内蔵 AIT (N8551-19) 内蔵 DAT (N8551-26) 内蔵 AIT (N8551-28)	内蔵 DAT (N8551-12BC) 内蔵 3.5" MO (N8551-25) 内蔵 TRAVAN (N8551-21)
内蔵 SCSI ケーブル	K210-92(00)	
コントローラ	N8503-55* (SCSI)	

*Windows NT 4.0/Windows 2000 を利用し、N8503-55 にバックアップデバイスを接続する場合、SCSI BIOS よりバックアップデバイスの Command Queuing を「YES」から「NO」に設定変更して下さい。

(5)アレイコントローラ接続構成時

アレイコントローラ接続の場合は、コントローラ，内蔵 SCSI 内蔵ケーブルおよび SCSI 用内蔵 HDD の手配が必要。N8551-31 をデバイスベイに実装することで最大 3 台まで HDD 実装可能。



デバイスのインタフェース

	D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
デバイス機器	内蔵 AIT (N8551-19) 内蔵 DAT (N8551-26) 内蔵 AIT (N8551-28)	内蔵 DAT (N8551-12BC) 内蔵 3.5" MO (N8551-25) 内蔵 TRAVAN (N8551-21)
内蔵 SCSI ケーブル	K210-92 (00)	
コントローラ	N8503-55* (SCSI)	

*Windows NT 4.0/Windows 2000 を利用し、N8503-55 にバックアップデバイスを接続する場合、SCSI BIOS よりバックアップデバイスの Command Queuing を「YES」から「NO」に設定変更して下さい。

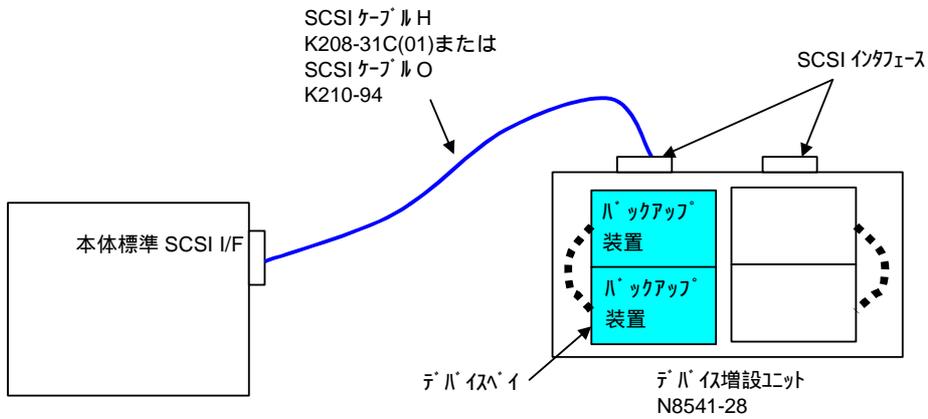
140Ra-4 P208

デバイスのインタフェース

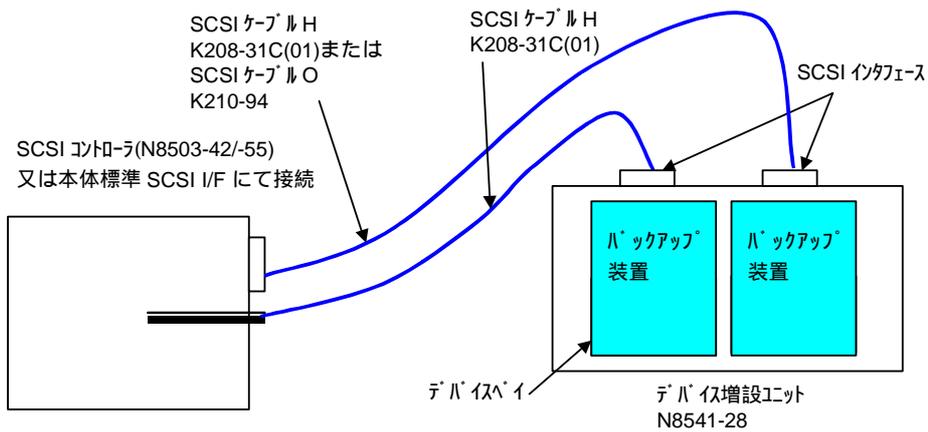
D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DLT (N8551-17)	内蔵 DLT (N8551-14)
内蔵 AIT (N8551-19)	内蔵 DAT (N8551-12BC)
内蔵 AIT (N8551-28)	内蔵 DAT 集合型 (N8551-13AC)
内蔵 AIT 集合型 (N8551-20)	内蔵 3.5" MO (N8551-25)
内蔵 AIT 集合型 (N8551-29)	内蔵 TRAVAN (N8551-21)
内蔵 DAT (N8551-26)	
内蔵 DAT 集合型 (N8551-27)	

3.接続形態

1 台のサーバから接続する場合

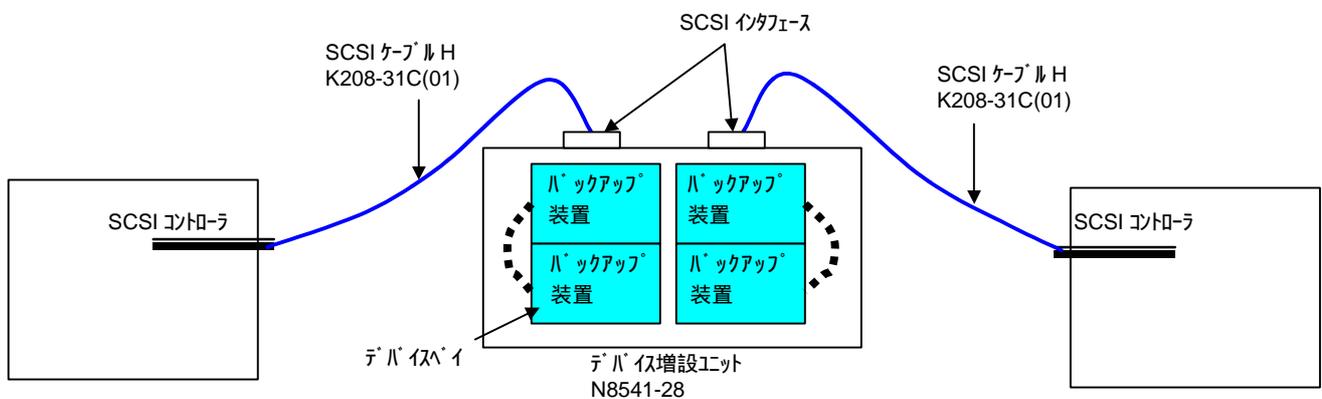


* デバイスベイを 1 スロット占有するバックアップ装置を 2 台接続したい場合の例



* デバイスベイを 2 スロット占有するバックアップ装置を 2 台接続したい場合の例

2 台のサーバから共有して接続する場合



K208-31C(1A)-1.5m、K208-31C(02)-2.0m は N8541-28 専用